

2018年白井工業団地協議会・第1回安全衛生災害防止委員会 及び船橋労働基準協会・第1回白井支部役員会合同会議議事録

本会議は予定通り開催し、その概要は以下のとおりでした。

- 1 日時及び場所 2018年10月11日(木) 11:30～
公民センター・1F会議室
- 2 出席者 19人
野水会長、日色副会長(白井支部長)、尾籠監事、堤監事、駒村産業情報委員長
真野氏(白山副会長代理)
(安全衛生災害防止委員会委員) 名田委員長、坂本委員、新谷委員、奥村委員、
待山委員
(白井支部役員) 人見委員、堀田委員、石上委員、高橋委員
(事務局) 染谷事務局長、梅本

〔船橋労働基準監督署〕小菅副署長
〔船橋公共職業安定所〕日暮次長
- 3 挨拶(白井工業団地協議会・野水会長、船橋労基協・日色白井支部長、
船橋労働基準監督署・小菅副署長)

4 議事事項

第1号議事 白井工業団地協議会・安全衛生災害防止委員長の選任の件

以下のとおり提案し、全員一致で選任されました。

当該委員会の委員長については、大出誠氏(トヨタL&F千葉株)が務めていた
のだが、社内転勤に伴い不在となっておりますので、後任の委員長の選任をお願いする
ものです。

トヨタL&F千葉(株)白井営業所長 名田 裕之氏

なお、名田氏については、8月定例理事会において大出誠理事の後任として当協議
会の理事の業務を引き継ぐことのできることを了承しております。

5 協議事項

第1号協議 労働災害の防止に向けた取組み強化の件

以下について、説明し出席者全員から発言を求めるとともに、小菅副署長から助言・
指摘などをいただきながら協議・意見交換をしました。

労働災害は、企業にとって大きな損害やダメージをもたらすとともに、従業員の損失
など取り返しのつかない事態を招くことがあります。また、労働災害の防止は、労使が
共に取組まなければなりません。

本年は、労働災害の発生件数が増加傾向にあることから、当協議会及び白井支部において、独自に労働災害の発生を未然に防止するための方策などについて、取り組む必要が高まっています。

各事業所の取り組みなどを参考に未然防止に向けた意見交換を通して、当協議会及び白井支部で参考例を取りまとめ各事業所に示しながら取り組みの強化を図っていきたい。

・今年度の労働災害の状況（9月末現在）

区 分		2017年	2018年	比 較	備 考
千葉県内		3,182 (33)	3,363 (18)	181 (▲15)	
船橋基準監督署管内		874 (7)	953 (6)	79 (▲1)	
白井市	全業種	40 (0)	45 (0)	5 (－)	
	製造業	12 (0)	17 (0)	5 (－)	

* () 内は、死亡災害件数です。

・主な質疑内容等は、別紙のとおりでした。

6 説明事項

昼食を挟んで、以下の事項について小菅副署長及び日暮次長からご説明をいただきました。

1) 働き方改革の概要と今後の進め方などについて (船橋労働基準監督署、船橋公共職業安定所から)

* 小菅副署長から

残業時間の上限規制、勤務間インターバル制度の導入、年5日間の年次有給休暇の取得の義務付け、労働時間の客観的な把握の義務付けなどの説明のほか、働き方改革への取り組み支援窓口の案内や時間外労働等改善助成金の紹介がありました。

また、より細かい説明は、11月22日に行う予定との案内がありました。

* 日暮次長から

千葉県内や船橋ハローワーク管内等の雇用状況の現状、人材確保に向けた職場環境づくりや人材育成の必要性などの説明の後、キャリアアップ助成金、ユースエール認定制度などの紹介がありました。

・主な質疑等

①キャリアアップ助成金は、派遣労働者も対象となるのか。

対象となりますが、個別の案件については、担当窓口にご相談してください。

なお、キャリアアップ計画を作成していただく必要があります。

②ユースエール認定は、船橋管内ではどの程度取得しているのか。

6社程度です。県内でも50社程度です。基準が高く設定されているため多くはないです。

その他については、個別に問い合わせさせていただくこととしました。

7 今後の予定

労働安全衛生に関する今後の予定は、以下のとおりで、多くの参加が得られるよう日色支部長からお願いをしました。

1) 年末年始無災害運動実施要領説明会の開催

日 時 2018年11月22日(木) 13:30～
場 所 公民センター・2Fレクホール
内 容 ①年末年始無災害運動実施要領の説明
②働き方改革関連法案の説明

8 報告事項

以下のとおり報告しました。

1) 白井第2工業団地地区への郵便ポスト設置の件

予てから白井郵便局に設置を要望していましたが、この度、小池酸素工業(株)西側への設置が完了し、10月1日(月)から利用が開始されます。

集荷は、午後3時30分となります。

なお、本件については、小池酸素工業(株)様から敷地提供のご協力をいただいております。

* 白井工業団地地区の郵便ポストの設置状況

- ①地域産業振興センター(コンビニ・ローソン)
- ②白井市公民センター
- ③白井第2工業団地(小池酸素工業(株)) **新設**

2) 工業団地見学ツアー

- ①実施日時 11月7日(水) 午前中
- ②見学者 市民、学生、事業者(市内外) 応募者25人以内
- ③見学事業所 (株)シラヤマ、(株)和光サービス、フクダ電子(株)

3) 就業フェア・合同企業説明会

- ①実施日時 12月8日(土) 10:00～13:00 受付
- ②会 場 白井市保健福祉センター(市役所の隣り)
- ③参加者 就職希望者(一般、学生、高齢者など)
- ④参加事業所 募集中

9 閉 会

〈添付資料〉

- 資料1 千葉労働局管内業種別労働災害発生状況(休業4日以上)ほか
- 資料2 船橋労働基準監督署管内 " ほか
- 資料3 「平成30年度下半期の労働災害防止対策の推進について」厚労省発

その他働き方改革に係るパンフレット等

出席者名簿

2018年10/11(木)

野水会長 野水鋼業(株)
日色副会長(白井支部長) (株)進富
尾籠監事 (株)シルド
堤監事 豎川線材(株)
駒村産業情報委員長 (株)ソフケン
真野氏(白山副会長代理) (株)シラヤマ

(安全衛生災害防止委員会委員)

名田委員長 トヨタL&F千葉(株)
坂本委員 共立輸送(株)
新谷委員 ヒロセ(株)
奥村委員 吉永機械(株)
待山委員 (株)大西熱学

(白井支部役員)

人見委員 ジェコス(株)
堀田委員 ウイング(株)
石上委員 菊川工業(株)
高橋委員 (株)船橋カントリー倶楽部

協議事項における主な質疑内容等

2018年10/11(木)

(各社の状況等)

- ・ヒヤリハット活動を中心に取り組んでおり、ヒヤリハットの状況によりその防止対策をポイントを捉えたキーワードで掲示して示す方法で注意喚起をしています。(株)シルド
- ・安全衛生委員会により対処しています。定着させるため、リスクアセスメントの強化を図っています。 堅川線材(株)
- ・安全カメラの設置により定点監視を行っています。 ジェコス(株)
- ・5人のグループによりパトロールを実施し、他の部署の者がみて、気が付かない点や見逃しがないかなどに注意をしています。 菊川工業(株)
- ・毎月、定期的に安全委員会を行って対応しています。また、地域の同業者と共同して安全パトロールを実施しています。(株)船橋カントリー倶楽部
- ・現在、新たな仕組み作りに着手しています。皆さんのものを参考としていきます。(株)シラヤマ
- ・選任の安全委員を配置しています。KY活動に取り組んでおり、この徹底を図っています。(株)大西熱学
- ・リスクマネジメント、KY活動に取り組んでいます。マンネリ化を危惧しており、再教育を進めています。特に若手社員への教育を徹底するようにしています。 吉永機械(株)
- ・同業他社の取り組みも参考に安全対策(落下防止設備の整備等)の導入を図っています。事故事例の確認などを通して注意喚起を図っています。リスクアセスメントの導入をしています。 共立輸送(株)
- ・KY活動やリスクアセスメントに取り組んでいます。マンネリ化が危惧されており、発生時の即時対応に心がけ、事故事例の情報共有を図っています。 ヒロセ(株)
- ・4S(整理、整頓、清潔、清掃)の徹底を図っています。特に3定(定位、定品、定量)に取り組んでいます。 トヨタL&F千葉(株)
- ・主任以上で、防災担当、一般社員を含めて全員での取り組みを行っています。ウイング(株)
- ・有資格者による作業としています。法令順守を徹底しています。(株)ソフケン

(提案)

- ・無災害への取り組み意識の高揚を図る観点から、協議会等で「災害ゼロ」などの目標を掲げて全体で取り組むことも良いのではないかと。 日色支部長

(監督署からの助言等)

- ・リスクアセスメントにおいて、リスクを危険として捉えるばかりでなく、危ないかもしれないという視点での捉え方もあります。誰かが気づくではなく、常にかもしれないを実践することが大切である。

(まとめ)

- ・今回各社の事例について、大変参考になることから会員で共有をしていきます。
〔新たな手法の導入、現行の取り組みの拡大と徹底、マンネリ化の防止、再教育の実施、外部や部門の違う者の視点の導入、事故事例等の情報の共有、専門部門の設置、グループでの取り組み、法令順守、有資格者による作業の徹底、防止設備の整備促進など〕